

# もりの手紙

mo ri no te ga mi

森にこうよ!  
もりメイト倶楽部  
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

fax. 082-221-1080

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com

8  
Aug

No 277 / 2020

日常の暮らしを早く取り戻せますように!

## contents

★8月例会案内：23日(日)

「松が原キッズフィールド整備」

《担当2班》

6月例会報告：西澤

..... 2

★7月例会報告：中村

樹木いきいき講座：藤原

..... 3

★7月クラフト部会報告：本廣

7月里山部会報告：岩田

ペットボトルのご協力を!

..... 4

★もりメイトキッズ案内：佐々木

今月のひと枝：アオハダ

..... 5

★8月・各部の活動予定 他

..... 6



7月地域貢献例会。恒例の湯来町狐原山の草刈り。左は米田さん、右は活躍中の86歳を迎えた北野さん。P3にて報告。



### 私たちも 森づくりを応援しています。

- ◆中外工業株式会社
- ◆あいおいニッセイ同和損保株式会社
- ◆こだまクリニック
- ◆ゆめみらい株式会社
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆イオングループ
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆湯来町 林クリニック

《毎年のご支援 誠にありがとうございます。協賛企業：順不同：敬称略》



もりメイト倶楽部  
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

#### 「もりづくり 私にできることから」をモットーに活動

**みんなで森づくり** 健康で生き生きした森を育てます。

**森を育てる技術を磨く** 森づくりを学び、日々実践・研鑽。

**森を楽しみ森を味わう** 人と森との関わりを拡げます。

**森から学び森を伝える** 森の恵みを活かし利用する活動。

#### 例会

倶楽部のメイン行事(原則第4日曜日)  
地域と共に、活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は平成9年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています!

広島ユネスコ活動奨励賞、ひろしま県民活動表彰・広島県知事賞など受賞歴多数。



## 8月例会案内「松が原キッズフィールド整備」《担当2班》

日 時 : 8月23日(日) 第4日曜  
9時~15時 少雨決行

作業場所 : 大竹市松が原町

持参物 : 山の道具・飲料水・弁当

申込み : 参加者は8月17日(月)までに各班長へ。

※インパクトドライバーをお持ちの方はご持参下さい。

※例会運営担当2班の方、当日のリーダー担当の方は先に現地  
で打ち合わせをします。8時30までに集合。

※新入会員、賛助会員その他参加希望の方は  
事務局へ電話かメールでご連絡下さい。

《090 6419 7531 : info@morimate-ch.com》

~ 9月例会は、20日の第3日曜に神ノ倉山の整備を予定  
しています。担当は4班です。よろしくお願い致します ~



### 報告



## 6月例会 集材作業 ~木馬きんま&ポータブルウインチ集材 Part 4~

28日(日) in 湯来町多田

参加者 : 23名

3班 西澤永恵



6月の例会は、昨年11月に木馬での集材環境づくりを行った湯来町多田で、2月と3月にも行った木馬とポータブルウインチでの集材を行いました。

担当班は3班。藤原班長と総合司会の松崎さんが全体説明をされた後、木馬製作者の山田さんや、この一連の作業に携わった皆様からの注意事項の確認後、木馬による運搬班2つ、動力操作班、木馬道補修班に分かれ、作業を開始しました。

以前に集材された材を道路端の土場どばまで運ぶ木馬道の距離は、西澤が歩いた感じでは約100m。先ず、①4mに玉切りされ積まれている材を、

「トビ」と「てこ棒」をつかって木馬に乗せませす。次に、ロープウインチ(前半) ワイヤウインチ(後半) で②木馬を引っ張りながら、枕木(レール) から外れないように操作して下方へ。③ロープ操作をしながら下方へ向かいます。④木馬が下りた最終地点で木材を下ろし、今度は既に積み上げている集材の上に、ロープ2本を使って更に上に載せませす。木を降ろし空になった木馬は、人力で約100メートル上の初めの集材場に運びませす。これが一連の工程です。木馬が通った後は木馬道を点検補修ませす。この各々の作業に人が付き担いました。この作業を2班(木馬2基)あわせて11回行い、木材を22本運び下ろすことができました。

作業後の会での各班報告では、湯来での集材が4回目、集材作業は3回目であったこともあり、作業に慣れていた方が多くヒヤリハットはなかったこと、前日までの雨で、材が重たかったことと、木馬道が滑りやすく、補修がほとんどなかったこととの報告がありました。時間内では全ての材を運び出せなかったので湯来での集材はまだ続きます。待て次回!





■政府の緊急事態宣言解除後、6月の搬出作業に続き2回目となる今回の例会。作業後の「美味しい昼食」につられて参加された方もいらっしゃるのでは？私も、その一人です。曇りのお天気が幸いして、カンカン照りの中の作業よりもだいぶ楽しかったのではないのでしょうか。

■朝8時に集合。機材を、各グループ用に振り分け。見勢井顧問より、湯来町が市町村合併の際に桜やモミジが植林され、15年経っている事。湯来町の皆様がいつでも気軽に遊歩道散策が出来るように整備したい旨の説明。



グループ毎に作業始めと終りにミーティングを行う

続いて「湯来ふるさと

プロジェクト」の平木さんの挨拶。担当班長の和田さんより、当日の作業A~Dの担当エリア等の説明後、それぞれのグループに別れて事前ミーティングをし、各担当エリアへ。事前に、地元3名及び倶楽部5名の先発隊が遊歩道の草刈りを済ませ準備をしてくれていたおかげで、法面との境が分かりやすく作業がはかどりました。

■今回私は、木の周囲50センチを鎌で手刈りする作業を担当しました。「坪刈り」と言うそうです。初めて知りました。鎌の使い方から力を入れずに切る方法を、同じグループの方に教えて頂きました。作業終了後は、道具の整備。チェーンソー・草刈り機・鎌・ノコギリをそれぞれ使った人が手入れをして軽トラックに積み込んだ後、グループ毎に集まりミーティングを行い、作業の結果や安全事項や気づきの意見を出し合いました。

■湯来南公民館へ移動しておまちかねの昼食へ！メニューは夏野菜カレー・七夕汁(そうめん)・トウモロコシ・漬物(ナムル風)。湯来ふるさとプロジェクトの新田さんより一品ずつご説明いただきました。中でも、漬物(穂先タケノコを使ったメンマ)は、販売に向けて制作中だとか。どのメニューも美味しく頂き、お土産に手作りこんにやくを頂きました。ありがとうございました。

■食後はグループ毎に行ったミーティングの発表。大きな事故、ヒヤリハット、ケガ無しとの報告でした。



倶楽部のメンバー5名と地元湯来の井本さん、松波さん、月江さんも加わり、事前の草刈りを行いました。

昼食を作って下さった湯来プロのメンバー。美味しかったです！ごちそうさまでした。



食後、ミーティングでの発表をする小迫さん。

最後に本日の総括・見勢井顧問、平木さん、和田班長からそれぞれ一言いただき、食器の片付けの後、解散となりました。お疲れ様でした。



樹木いきいき講座 <その2>

藤原 満男：3班



植物は主に葉(枝や幹、茎でも)で光合成をして、自らの生命を維持しています。

カンキツ類を始め常緑の果樹は葉の量を20パーセント以上減らさないように剪定します。桃は1果に30枚以上の葉を目安に摘蕾・摘果をします。

庭木でも樹皮の薄いツバキなどを強剪定したり、透かし過ぎると、回復に数年かかります。

幹を1メートル残すと枯れ易いと言われています。できるだけ地際で、切り口を平滑に、わずかに水切り勾配をつけます。切り口には木工ボンドを塗っておくと切り口を保護し腐りにくいようです。幹を伐ると、それまであった枝葉を回復しようとして、たくさんの「ひこばえ」を出します。株立ち状になった樹は、最終的に最も離れた2本にするか1本にします。



セミが鳴く季節となりました。今年の梅雨は雨が降り続き、晴れ間が待ち遠しい日々が続きました。

クラフト部会参加メンバーは、鹿ヶ谷でブルーシートの雨除けをしながら新作考案、材料加工を行いました。今月は、花壇を季節ごとに移動して楽しむことができる移動式花壇。着物や浴衣など場所を取らずに掛けたり飾ったりできる衣桁いこうと呼ばれる日本古来のハンガーの制作を行っています。

11日(土)は、広島市森林公園で行われた森の学校に参加し「ウグイス笛」のクラフト指導を行いました。

完成に近づくと「ホーホケキョ」の音があちこちから聞こえ、本物のウグイスが近寄って来てわからない状況となりました。一般参加者は38人、指導員4人で対応しました。今月の一参加者38人、会員参加者26人。



衣桁の部材加工(佐藤)



移動式花壇の制作(磯貝、竹原)



梅雨の長雨に見舞われ、開催が危ぶまれた里山部会ですが、予定通り行われ、倶楽部員は23名、地元の方々3名の参加がありました。

今回は、妙國寺において、東屋あずまや(休憩所)建設のお手伝い。昨年12月以来の妙國寺での里山部会でしたが、現地到着後、なんか違うぞと見渡すと何時もの駐車場の上にソーラーパネルが張ってあったのに驚きました。

9時開始。私の拙い話から始まり、地元の中重さんより一部地元材を使っての東屋建設の経緯、今後の予定、作業の流れ、諸注意の後、妙國寺ご住職が挨拶され、密を避けての作業に取り掛かりました。

作業の内容は、東屋の基礎工事に使うコンボの移動(川原担当)に伴う障害物の撤去及び地ならし。階段の設置、詰まっていた水路の泥除け、倉庫の屋根の補修、東屋の材料加工と多岐に渡りましたが、密を避けることに関しては良かったと思います。途中、コンボのキャタピラが外れるというハプニングがありました。何とか修復し作業を続けることができました。個々の技量の高さが証明されたひとコマでした。

昼食は、生姜の効いた具たくさんのお汁、妙國寺で採れたブルーベリー入りの寒天フルーツゼリーとお弁当を境内で美味しく頂きました。

ここでも、密を避けて、横並びで食事をとりました。

午後からも引続き同じ作業を行い14:30分に後片付け、ヒヤリハット等の報告を受け、何事もなく終了しました。

最後に、長年里山部会を引っ張って頂いた松村さんですが、今回が里山部会最後の参加となり、挨拶を頂きました。(松村さん、何時でも送迎しますから声を掛けてください!) 次回の予定の周知をして15:00に解散。今回は、土木作業で、普段使わない筋肉を使い心地良い疲労感で、晩酌がより一層進んだのではないのでしょうか。お疲れさまでした。



階段作り



基礎工事中。コンボ担当は川原さん



里山部会をリードしてこられた松村さん挨拶



ご協力下さい!! ~里山部会より~

2L用のペットボトルを集めています。コナラを育てるために使います。鹿の害から守るために必要です。部会や例会時にお持ちください。

## もりメイトキッズを開催します！！

8月23日(日)  
10月4日(日)



新型コロナウイルスによる感染症対策で、活動の制限を余儀なくされてきましたが、ようやく部会を開き、今年度のもりメイトキッズ開催に向けての話し合いをすることができました。

いつも利用している打合せコーナーも、今まではいろんなボランティア団体がひしめくように打合せしていたのに、打ち合わせ当日は雨が降っていたこともあり、他の団体はいませんでした。早く賑やかな日常が戻ることを願うばかりです。

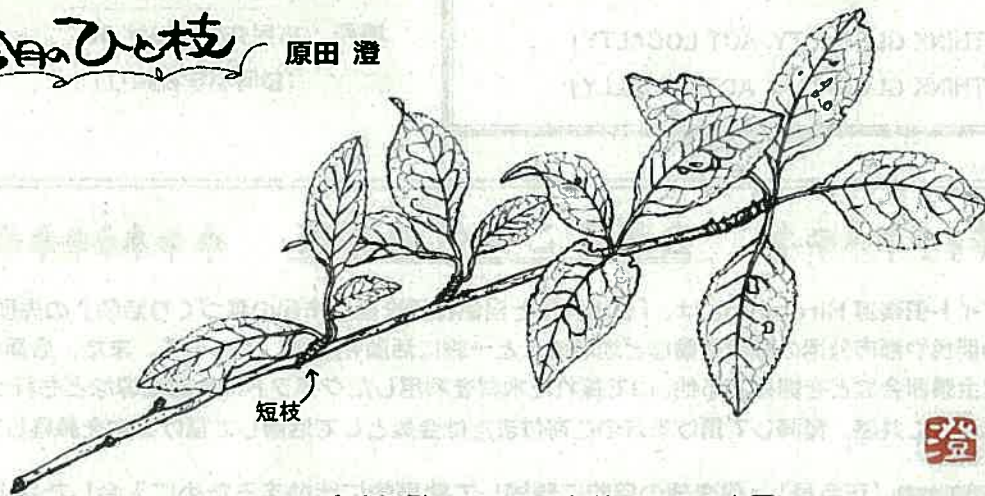
今回は、感染症対策をどのように行いながらイベントを行うかを中心に打合せをしました。世間一般的なガイドラインを確認しながら下記のような対策案を議論しました。

- ① 受付時に参加者の健康確認、連絡先の確認
- ② 身体的距離（最低 1m）を保つため、少人数のグループに分ける
- ③ 必要に応じてマスクの着用  
（屋外での活動なので必ずしも着用するより、むしろ熱中症対策の方が重要）
- ④ 手洗い・消毒の実施
- ⑤ 昼食は持参
- ⑥ 開催場所の自治体との連絡（クラスターの発生等を考慮し、原則自治体の指示に従う）



ひとまず、8月23日に行う大竹市の松が原での地域貢献例会に、昨年まで参加して頂いたキッズの参加者や、お問合せを頂いている方へ参加の募集を行っていきます。作業内容は、製作途中となっている森の小屋の作業を中心に、森林整備、草刈り等行う予定。感染症対策を行いながら、参加者と倶楽部員が交流を持ち、楽しく作業を行うことができるようにしていきたいと思っております。ご協力よろしくお願い致します。《環研教育研究部会長 佐々木綾子》

今月のひと枝 原田 澄



アオハダ（青膚）＜モチノキ科・モチノキ属＞

北海道から九州に分布する落葉高木。山地や里山に自生する。はっきりとした短枝を作り、葉は束生する。短枝は毎年少しずつ伸び葉痕（葉が枝に着いていた所に残るあと）が多数並ぶ。葉は葉脈が窪むのが特徴で、長さは4~8 釐、巾 2~5 釐の卵型または楕円形。花は 7~8 月短枝に緑白色の小花を咲かせ、実は赤く熟しくマが好んで食べるという。和名は、樹皮が薄く爪で剥ぐと緑色の内皮が見えることから。葉は茶として利用され、若芽も食用になる。新緑や樹形が美しく庭木としても人気がある。・・・▼7月の例会は湯来町の狐原山。この狐原山で出会い、以前から気に留めていたアオハダが、豊かに葉を茂らせ風にそよいでいた。▼気に留めるとは、忘れずに覚えておく事。忘れてはいけない今年の8・6は、原爆投下から 75 年の節目。コロナ禍で様々な影響があるものの、負の遺産を抱えた広島人の一人として、平和を発信し平和を祈るこの日を、大切に心に留めておきたい。 ~佐伯区湯来町 2020・7月~



# -8月- 活動の予定

～8月の里山部会は2日にすでに終了しています～  
9月からの里山部会の予定をお知らせします。

- 9月22日(火・祝)  
妙國寺での東屋建設
- 10月11日(日)  
妙國寺での東屋建設(完成)となります。



- 8月8日(土)、10日(月・祝)  
【広島市健康科学館木工クラフト：中区】
- 8月22日(土)  
【ゆうゆう木工クラフト：中区】



～皆様の参加お待ちしております～  
【材料づくり】：安佐南区山本町鹿ヶ谷  
■ 8月8日(土)、22日(土)、29日(土)  
■ 連絡先：本廣 090-4141-8603

■ 議題：例会の反省と10月4日に開催予定のキッズの打合せ  
■ 日時：8月31日(月) 18:30～20:30  
■ 場所：広島市まちづくり交流プラザ3階  
環境教育に関心のある方は、どなたでも  
気楽にご参加下さい。Welcomeです！



～もりの手紙～  
皆さんの投稿おまちしています。  
↓ アドレスはこちらです。  
tegami@morimate-ch.com



～お詫びと訂正～  
先月7月号の表紙に掲載しました『会費納入・ご寄付のお礼』の文中に、下記の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
誤：「THINK GLOBALTY, ACT LOCALTY」  
正：「THINK GLOBALLY, ACT LOCALLY」

9月号の会報発送作業は  
下記の通り、実施します。  
日時：9月2日(水)  
18:30～20:00  
場所：市民交流プラザ3F  
(袋町小学校隣り)



## 会員 & ご寄付の募集

もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って人工林の間伐や都市公園の除伐整備など地域の人と一緒に活動を展開しています。また、会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用したクラフトの作成指導なども行っています。私たちの活動に共感、賛同して頂ける方のご寄付または会員として活動して頂ける方を募集しています。

**会員の種類**  
【正会員】：倶楽部の目的に賛同して積極的に活動するために入会した個人及び団体。  
【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

**年会費**  
【個人会費】：3,000円  
【企業会費】：50,000円

**お申込み方法**  
下記まで電話、又はメールで  
【電話】090-6419-7531  
【Email】info@morimate-ch.com

**会費・ご寄付の振込先**  
【広島銀行 白島支店】(普) 3283383  
【ゆうちょ銀行】15170-18029291  
《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》